

胆道閉鎖症

早期発見のために

～赤ちゃんのパパママへ～



胆道閉鎖症とは、一万人に一人の確率で生まれてくる原因不明の病気です。肝臓から胆汁がうまく流れない病気で、放っておくと赤ちゃんの命とりになりかねない病気です。しかし、早期に発見し、治療を受ければ、より良い予後は望めます。

このカードには、私達の経験に基づいてまとめたチェック項目があります。母子手帳にある便色カードと合わせて、便の色をチェックしてください。



生後から四ヶ月にかけて、裏の当てはまる項目にチェックが【二つ以上】ありましたら、「うんちがついた」おむつを持って、かかりつけの小児科/小児外科を受診してください。

なお、受診の際にはこのチェックカードをお医者様にお見せください。

お医者様へ：胆道閉鎖症は早期発見が重要な病気です。このカードをお持ちした赤ちゃんについて、「胆道閉鎖症」及び乳幼児肝疾患を念頭においた診察を何卒よろしくお願い申し上げます。

SAVE
THE CHILDREN'S
LIVER & LIFE



胆道閉鎖症・乳幼児肝疾患母の会
肝ったママ's

<http://kimottamama.info>

Copyright©2014kimottamama

20141123 Ver.1



肝ったママ's

胆道閉鎖症 早期発見 チェックカード



下の項目で【二つ以上】当てはまったら
【うんちのついたおむつ】を持って受診を！



以下の当てはまる項目に☑、または○をつけてください。

生後からの黄疸が引かない、一旦引いた黄疸が再度出て来た。
もしくは肌が黒ずんで来た。

Q：母乳ですか？ミルクですか？

母乳のみ ・ ミルクのみ ・ 混合

うんちの色が薄い。またはじょじょに薄くなった。

当てはまる症状に○をつけてください。

Q：どのような色に近いですか？

便色カードの【 】番（迷った時は数字の小さい方）

Q：それはどれくらい続きましたか？

1～2日 ・ 一週間 ・ 一週間以上

Q：うんちはどんな状態ですか？

固い ・ 油っぽい ・ おからっぽい

Q：下痢や嘔吐、熱などはありますか？

下痢が続いてる ・ 嘔吐がある ・ 熱がある

おしっこの色が濃い。オムツに茶色くついている。

白目の部分が黄色い。一ヶ月以上続いている。

～以下の症状も合わせてチェックして下さい～

お腹が異常に大きい、触ると硬い感じがする。

顔や体を掻く、皮膚の湿疹やキズが治らない。

ミルク／母乳をよく戻す。げっぷが上手く出来ない時がある。

おっぱい、ミルクを沢山飲むが体重が増えない。

身体にあざができています。